

ギヤケース説明書

安全上の注意

【警告】

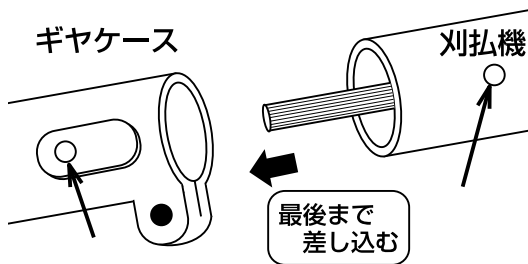
- ・本商品の取付や刈刃の取付などの作業を行う際は、厚手の手袋を着用してください。
- ・刈刃を使用する際は、付属のプラグレンチを押しながら、確実に締め付けてください。事故や重傷を負う原因となります。
- ・刈刃を締め付ける際は、エア工具や電動工具を使用したり体重を掛けて締め付けたりしないでください。部品が破損し、事故や重傷を負う原因となります。

【注意】

- ・取扱説明書にない取り付け、お手入れや修理・改造等はしないでください。ケガや故障の原因となります。
- ・落下させたり、障害物にぶつけるなど、大きな衝撃を与えないでください。故障の原因となります。

ギヤケース取付方

ギヤケース



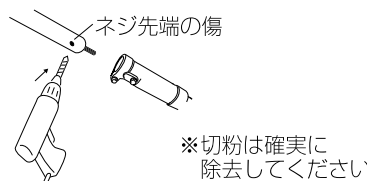
刈払機側にある回り止めネジ穴に関わらず本商品を最後まで差し込んでください。

また穴の位置が合わない場合には取り付けの為に穴加工が必要となります。

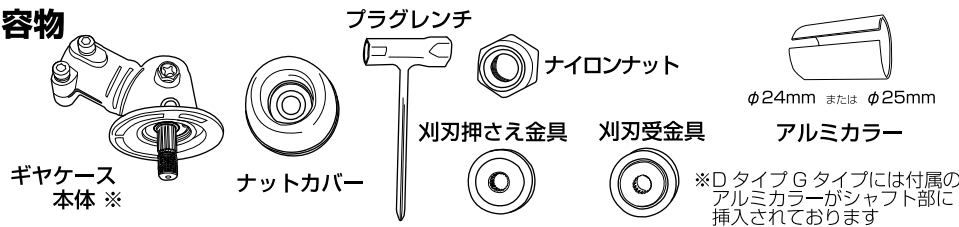
※取り付け上の加工・変形に関する刈払機の保証は致しません。ご了承ください。

刈払機に穴加工する場合

- ① エンジンと本商品の向きを合わせて取り付けてください。
- ② 本商品内部のギヤと刈払機のドライブシャフトが噛む所で回り止めねじを締めて、仮止めしてください。(竿にねじの先端が押し付けられて傷が入る程度で結構です。)
- ③ 本商品を取り外し、ねじ先端の傷(ポンチング位置)をドリル等で穴あけ加工してください。



内容物



お問い合わせは、お買い上げの販売店又は弊社サービスへどうぞ

平城商事株式会社 〒830-0055 福岡県久留米市上津1丁目10-35
TEL 0942-21-6388 FAX 0942-22-0048

刈刃の取付方法

【警告】

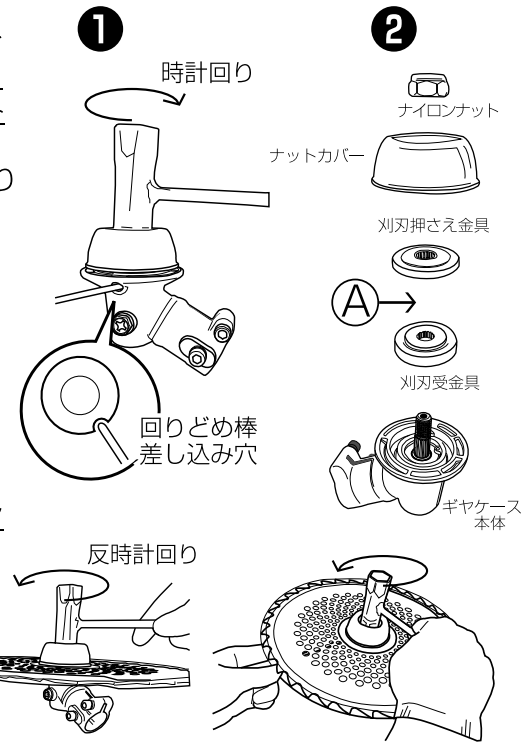
- ・取り付け前に、ギヤケース本体タイプ・内容物に間違いがないか確認ください。
- ・回り止め防止の為、細長い金属製の棒を別途ご用意ください。
- ・厚手の手袋を着用してください。
- ・刈刃を使用する際は、付属のプラグレンチを押しながら確実に締め付けてください。事故や重傷を負う原因となります。
- ・刈刃を締め付ける際は、エア工具や電動工具を使用したり、体重を掛けて締め付けたりしないでください。部品が破損し事故や重傷を負う原因となります。

- ① 初めにギヤケースのナイロンナットをゆるめます。細長い金属製の棒を回りどめ棒差し込み穴に、奥まで差し込みロックしてください。(図①) 付属のプラグレンチを利用し、時計回りに回します。

- ② ナylonナットを外すと、この順序で分解されます。(図②) 刈刃はAの部分に挿入します

- ③ 刈刃押さえ金具を取り付け、刈刃用ナイロンナットを手で仮締めしてください。回りどめ棒を差し込んだまま、プラグレンチで刈刃用ナイロンナットを反時計回りで回して確実に締め付けてください。

※厚手の手袋を着用して下さい



こんなときは

内容	原因	対策
パイプがギヤケース本体に入らない	①パイプ径の計測が誤っている ②パイプ径の計測が誤っていない→対策②へ	②ギヤケース本体下側で、横方向からとめている黒いネジを緩め、少しだけ幅を広げてください。 ※広げすぎるとひび割れの恐れがあります。ご注意ください。
部品供給は可能か		可能です。お気軽に弊社へお問い合わせください。
サイドロックの穴が合わない		純正品と違い穴位置が若干変わる場合もありますが、そのまま最後まで締め付けてください。
ナットをうまく外せない	①逆ネジの為締め付ける方向に回している ②刈刃受金具が固定されておらず空回りする	細長い金属の棒(回り止め棒)でロックし、時計回りに回し、外してください。(※ 図①)